

人を喜ばせる
人になる

子どもたちの心をより良い方向に動かすための外部からの力＝適切な働きかけ（引っ張りと後押し）を、学校でも、家庭でも、それぞれの立場で続けていきたいものだと、あらためて思っています。

9月1日(水) 第2学期始業式 2学期がスタート。子どもたちの素晴らしい決意発表が聞けました！

この日、2学期の始業式を行いました。

今回も、コロナ対策で、体育館に集まって行う方法ではなく、それぞれの教室で放送を聞く方法で行いました。

私からは、

- ①東京オリンピック・パラリンピックに関する話。近代オリンピック開始以来一度も変わらなかった理念「より速く、より高く、より強く」に、今回初めて「共に」という言葉が加わったことの持つ意味
- ②パラリンピックトライアスロンで銀メダルに輝いた宇田選手の話。事故で右腕切断という大けがを負い、手術が終わって目覚めた病室のベッドで絶望の中にいた宇田選手に対して、宇田選手の奥様がかけた「大丈夫、何とかやるよ」の言葉で、宇田選手は救われ、立ち上がったこと

の2つを話しました。

「共に」、「大丈夫、何とかやるよ」、この2つは本校の子どもたちにとってぜひ心のどこかに置かせておきたい大事な言葉の一つです。

この後、1学期の学校評価の結果をふまえた、2学期、具体的に頑張る目標を伝えました。

各教室では、担任の先生が、その内容を印刷した紙を放送と同時に黒板に掲示し、話が終わった後、各学級で、さらに具体的に伝えていきます。

保護者の皆様や私たち教師、子どもたちの1学期を振り返っての学校評価を、このようにして2学期に生かしていきます。



この後は、代表児童の2学期頑張ることについての決意発表です。



代表児童2人は、1学期を振り返り、2学期頑張ることを、マイクに向かってしっかり伝えることができました。

その内容、発表の仕方は、できれば全員の前で発表させたいと思えるほど、素晴らしいものでした。発表が終わった直後、各教室から大きな拍手が聞こえてきました。

9月2日(木)～ 身体測定 身体測定だけでなく、健康についての指導もしています！

2学期当初の身体測定を、各学級ごとに行いました。この取組で、夏休み明けの体の成長等がわかります。

学校では、定期的に身体測定を行いますが、その時には、測定だけでなく、養護教諭の森村先生が、その時期や健康課題等に関する講話や指導を行っています。

9月の講話は、新型コロナウイルス感染症感染予防対策として、手洗いの仕方についての話でした。

今回のテーマであった手洗いですが、手洗い一つとっても、ごくごく基本的なことをきちんと行うことが、いかに大切であるかがわかります。

「基本を大事に」は、すべてに通ずることだと思いました。



9月3日(金)～5日(日) 夏休み作品展 夏休み中に頑張って作った力作が並びました！

夏休み作品展を3日間にわたって行いました。

体育館中に並んだ、子どもたちが頑張って作った作品を、たくさんの皆様に観ていただきました。



それぞれに味わいのある作品を観ながら、子どもたちの頑張りのや、ご家族の皆様のサポートを感じました。

目にとまったものの一つに、自由研究がありました。自ら学ぶ学習、論理的な考え方を育てる学習を身に付けるという意味で、来年度、自由研究等の充実にも取り組んでいきたいと考えています。

夏休み中の子どもたちの頑張りをサポートしていただいた保護者の皆様、ありがとうございました。



9月6日(月)、7日(火) 1年生給食指導 2年生食育指導 食育は大切。野菜の働きを知って、野菜を食べよう！

栄養教諭の篠崎先生に來校いただき、2年生と1年生が、食育について学習しました。

その内容ですが、2年生は、野菜の特徴や野菜の働きを知った上で、野菜をしっかり食べようということについて学習しました。



1年生は、給食の時間に、お茶碗の持ち方、箸の持ち方、たべる時の姿勢について、実際に給食を食べながら学習しました。

ちよっぴり野菜が苦手な子も、野菜の持つ働きを知ることによって、もっと食べようという気持ちになれたようです。また、食事の基本的な姿勢についても、自分を振り返ることができました。

箸の持ち方や食事の姿勢については、もっと早い段階から繰り返し練習し、身に付ける必要があると強く感じます。幼稚園、保育所とも連携した取組等にも取り入れていきたいと思っています。

素晴らしきかな、先輩！ 郷ノ浦中学校体育大会 中学生の素晴らしい姿は、まさに、小学生のお手本です！

9月12日(日)の郷ノ浦中学校の体育大会を参観しましたが、中学生の真剣さ、一生懸命さ、そして、その中で楽しもうとする姿は、とても素晴らしいものでした。

ややもすると、「真剣さ」や「一生懸命さ」を茶化したり、変に照れて適当にしたり、自分たちの仲間内だけで楽しもうとしたりする可能性もある世代の子どもたちが、そういう素振りを一つも見せることなく、3年生を中心として、立派に作り上げた体育大会でした。

そこに、「健全な成長の姿」の一端を見た思いです。そして、このような一生懸命さは、小学生にも見せるだけの価値があるものだと、強く思いました。

本校を卒業していった子どもたちを、このように育ててくださった郷ノ浦中学校の先生方には、感謝の気持ちでいっぱいです。そして、このような中学生の姿につながるように、小学校での指導を充実させていかねばと、あらためて思いました。

26日(日)は本校の運動会です。今度は、小学生が、中学生の姿に倣って、小学生らしさを存分に出しながら、一生懸命頑張る番です。